

アユ稚魚の遡上期に大河津分水路の流量を調整します

信濃川河川事務所では、大河津分水路河口からアユ稚魚の遡上期にあわせ、遡上を助けるため、大河津分水路の流量調整を実施します。

流量調整とは、可動堰からの放流量を朝の一定時間絞りこみ、その後、通常放流に戻すことで、大河津分水路の流量に変化をもたせるものです。

※信濃川本川下流、西川等への定められた放流量の確保を前提とします。
流量調整は、信濃川の流量状況によっては実施できない場合があります。

実施期間：平成30年6月5日～6月末日（予定）



可動堰の放流状況（通常時下流から望む）



大河津分水路 第二床固
（下流から望む）

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、
長岡市記者会、長岡地域記者会、
三条市記者室、十日町市記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、
FMゆきぐに、建設業界向け専門誌

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 青木 信男
電話 0258-32-3020(内線216)
FAX 0258-33-8168